

「デイケア」ってどんなところ？

～ 江藤病院 デイケアについてご紹介します ～

自主訓練



各種トレーニング器具を使用した
自主訓練風景



平行棒を使用した自主訓練

集団体操



デイケア（通所リハビリテーション）とは、要支援や要介護の認定を受けた方が病院や介護施設などに日帰りで通い、医師の指示のもと理学療法士や作業療法士などの専門スタッフによるリハビリテーションを受ける介護サービスです。集団体操や自主訓練の他に食事や入浴などの生活支援も受けられ、自宅での自立した生活の継続をサポートし、介護者の負担軽減にも繋がります。

江藤病院デイケアの定員は40名です。理学療法士や作業療法士などのリハビリスタッフと看護師・管理栄養士・介護福祉士・運転士・事務員などの多職種が連携し、利用者様の心身機能の維持回復や日常生活の自立に向けた支援を行っています。集団体操と自主訓練は、午前・午後の二回実施しています。自主訓練は、専門スタッフのアドバイスのもと、各種トレーニング器具を使用した訓練が受けられます。集団体操は、身体機能の他に嚥下機能・認知機能の維持回復にも力を入れています。



クリスマスのミニコンサートでは、
ハンドベル演奏などを楽しんで
いただきました



「一字習字」

レクリエーション



近所の神社に
初詣に出かけました



最近の江藤病院デイケアの傾向として、男性利用者様の利用が増加しています。年齢層も広くなっており、皆様に楽しんでいただけるようにと様々なレクリエーションを提供しています。その一例をご紹介します。

江藤病院の経営理念は、「優しい病院」です。私たちは、利用者様ひとり一人に寄り添い、「優しいデイケア」の実践に努めてまいります。

「栄養レク」おやつバイキング

は、管理栄養士が担当しています。リハビリスタッフによる「健康教室」や作業療法、「初詣」「クリスマス」などの季節の行事、「お誕生会」「カラオケ」などが喜ばれています。

